

おとなも子どもも、
こんな学校に
行きたかった！

監督：オオタ ヴィン

「いただきます」シリーズ

ナレーション
吉岡秀隆

エンディングテーマ
ザ・ブルーハーツ

夢みる小学校

「自分のままでいいんだよ」

ありのままの自分でいられる、子どもファーストな学校とは？

わくわくがとまらない 希望あふれる”ミライの教育ドキュメンタリー”

出演：堀 真一郎、茂木 健一郎、尾木 直樹、辻 信一、高橋 源一郎 ほか

文部科学省選定

家庭向き 令和3年12月20日

2023年12月17日(日) 映画上映会 福崎町エルデホール メインホール

参加費：無料 開場 13:00 開会行事 13:30 上映 14:00

詳しくは裏面をご覧ください



「学校」はこんなに楽しい場所でした。

激動のAI時代に対応するため、2020年度から学習指導要領が、「アクティブラーニング(探求学習)」に大きく舵を切り、日本の公教育が揺れています。30年前から「体験学習」を実践している先進的な学校があります。宿題がない、テストがない、「先生」がいない、「きのくに子どもの村学園」です。この学校のスローガンは、「まず子どもをしあわせにしよう。すべてはそのあとに続く」。60年以上成績通知表がない「総合学習」を続ける伊那市立伊那小学校。校則ゼロ、定期テストをやめた、世田谷区立桜丘中学校の西郷孝彦前校長。本作には、子どもファーストな3つの学校が登場します。

ナレーションは、ドラマ「北の国から」の名優 吉岡秀隆。エンディングテーマは、ザ・ブルーハーツの「夢」。全国1000箇所で大上映された映画「いただきます」オオタヴィン監督が「教育」をテーマにエモーショナルな映像で描きます。わくわくするシーンの連続、童心に帰ったような初々しい感動。「ミライの教育」を探る 感涙のドキュメンタリーです。

予告編見てね!



小学生が作ったよ!



ナレーション
吉岡秀隆



エンディングテーマ
ザ・ブルーハーツ



映画出演者コメント

子どもも楽しい、教師も楽しい。体験学習を楽しみながら「考えるチカラ」が身につくのです。

体験学習は、前頭葉を発達させ、非認知能力を高め、しなやかな脳のネットワークを作ります。

この映画は、「教育の本質」をみせてくれます。「子どもファーストの学校」の姿を、みてください。

意味のない校則は子どもの考える力を奪うのでなくしました。公立学校も、実は、かなり自由なんだよね。



堀 真一郎

(きのくに子どもの村学園学長)



茂木 健一郎

(脳科学者)



尾木 直樹

(教育評論家)



西郷 孝彦

(世田谷区立桜丘中学校 元校長)

あなたの町でも「夢みる小学校」を上映しませんか？お申し込みは、まほろばスタジオ▶



12月17日(日)「夢みる小学校」上映会

★会場：福崎町エルデホール メインホール

★時間：13:00 開場

13:30 開会行事 (主催者挨拶・祝辞)

14:00 映画上映

★料金：無料 ★小学生以上対象 ★定員 240名

★申込：右記QRコードからお申し込みいただけます。(お電話・メール・FAXも受付可)

ふくさき女性応援ねつと事務局 (福崎町教育委員会 社会教育課内)

TEL0790-22-0560 FAX0790-22-0630 E-mail (syakai@town.fukusaki.lg.jp)

主催者より

『ふくさき女性応援ねつと』は「男女共同参画社会」「女性活躍推進」の実現を目指しています。

「夢みる小学校」を通して、これからの子育て・教育について一緒に学んでみませんか？



主催：ふくさき女性応援ねつと 後援：福崎町・福崎町教育委員会